

外国語科学習指導案

指導者 広島市立〇〇中学校

教諭 〇〇 〇〇

- 1 日時・学年・学級 平成27年11月〇日 2年〇組
- 2 単元名 SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 Program7 If You Wish to See a Change
- 3 単元について

単元観

本単元は、幼いころから環境問題に関心を持ち、「地球環境サミット」に参加し、後に伝説と呼ばれるスピーチを行ったセヴァン・カリス＝スズキさんが、インタビューに答えるという内容になっている。セヴァンさんの環境や世界の人々に対しての想いや経験を伝える場面で構成されているため、She thought that ~, we(you) must ~, I always say ~, we(they) should ~など、考えや意見を伝えるための表現が多く用いられている。したがって、自分の考えや意見を述べる時に必要な表現を、教科書を通して学び、意見文を読んで、それについて自分の考えや意見を書く力を養う。

4 単元の目標と評価規準（※能力に関する記述のみとしている）

〔目標〕 意見文を読んで、自分の考えや意見をまとまりのある英文で書く。

〔評価規準〕 意見文を読んで、自分の考えや意見をまとまりのある英文で書くことができる。

※「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標との関連 → 書くこと①

※「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標【第2学年】

	外国語表現の能力		外国語理解の能力	
	話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
2 学 年	聞いたり読んだりしたことなどについて、自分の意見を伝えたり、わからない点について尋ねて確認したりすることができる。	読んだり聞いたりしたことについて、感想や意見とその理由を書くことができる。	天気予報や説明文など、比較的短い英文の会話文を聞いて、その概要や要点などの必要な情報を聞き取ることができる。	内容的にまとまりのある英文や会話文を読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえ、自分の考えをもつことができる。
	身近なテーマなどについて、メモなどを見ながら、自分の考えや気持ちなどを、相手にわかるよう配慮して話すことができる。	身近なテーマについて、事実や自分の考え、気持ちを具体的に、順序立てて書くことができる。	繰り返して話されれば、自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ることができる。	メール文や短い物語を読み、書き手の意向や物語の流れ、概要をつかみ、まとめることができる。

5 指導と評価の計画

時	ねらい	評価方法
1	○ 本単元で身に付ける技能や理解する内容を知る。 ○ 動名詞を用いた文の構造を理解する。	
2	○ <look+形容詞>を用いた文の構造を理解する。	
3	○ <give+人+もの>を用いた文の構造を理解する。	
4	○ セヴァンさんに関する英文（セクション1）を読んで、自分の考えや意見を書く。	
5	○ セヴァンさんに関する英文（セクション2）を読んで、自分の考えや意見を書く。	
6	○ セヴァンさんに関する英文（セクション3）を読んで、自分の考えや意見を書く。	
7	【本時】○ 人の考えに対して、自分の考えや意見を書く。	後日ペーパーテスト
8	○ 英文を読んで、自分の考えや意見を含めたアクションプラン（提案文）を考え、まとまりのある英文を書く。	後日ペーパーテスト
後日	○ 意見文を読み、自分の考えや意見をまとまりのある英文で書く問題	ペーパーテスト

6 本時の目標

人の考えに対して、自分の考えや意見を書く。

7 本時の指導過程と評価

	学習活動	指導上の留意点・支援	評価規準 (評価方法)
導入	1 あいさつ 2分 2 ベルトアクティビティ(帯活動) 12分 ① Step Up Test ② 英たんSP ③ BINGO ④ About a Picture 3 本時のめあての確認 1分	○ 単語リストの中に、意見を述べる際に用いる表現を加えておく。 ○ 写真についての意見を考え発表させる。	
	人の考えに対して、自分の考えや意見を書く。		
展開	4 自分の考えを簡単に書く 15分 ① 2-④で考えた英文を書く。 ② 全体で発表する。 ③ 生徒から出された英文を発声する。 5 セヴァンさんの考えに対する自分の意見を書く 15分 ① 個人で考えて書く。 ② 小グループで交流する。 ③ グループ内の他のメンバーの発表を聞いて、感想を書く。	○ ベルトアクティビティ(帯活動)において口頭で述べる練習をしてきたことが書けるよう、フォーマットを与える。 ○ 書けていない生徒に支援できるよう、机間指導をしながら確認する。 ○ 意見を書くときの基本文として認識できるように板書を工夫し、繰り返し発声する。 ○ 意見文を書くときに用いる表現をあらかじめ整理しておく。 ○ 説明後モデリングとCCQ(内容を理解したかを問う質問)を行う。 ○ 教科書に書かれている情報を想起できるよう、個人で考える時間を確保する。	関・意・態 読んだテーマについて、意欲的に自分の想いや意見を書いている。 (活動の観察)
まとめ	6 本時の振り返り 5分 ① 全体で本時の活動を振り返る。 ② 自己評価シートに記入する。 ③ 次時では、アクションプランを英文で書くことを伝える。	○ 本時のめあてが達成できたかを、自己評価シートに記入させる。	